

### Ⅲ. 各種機関との交流

#### 2. 2. 2 平成 21 年度 国際フォーラムへの参加および大連視察

##### ◆ 目的 ◆

中国遼寧省大連市にて開催された第16回エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウムにて本取り組みを紹介するとともに、国内のみならず海外の環境と技術を用いた教育活動に関する情報交換を行った。

##### ◆ エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウムについて ◆

エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウム(ASET)は、環境をテーマとして東アジアにおける持続可能な社会を構築するため、平成 6 年から毎年開催されている。

2008 年の第 15 回エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウム(ASET15)では、石川高専が主管校の一角となり、石川県にて開催された。中国の東北大学(姜茂発副学長ほか 14 名)韓国の慶熙大学(呉鍾敏教授ほか 13 名)など、アジア諸国からの招待研究者・学生 40 名を含む国内外の研究者、高専専攻科生等約 300 名が参加した。本活動での取り組みを発表し、様々な情報交換を行った。

2009 年の第 16 回エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウム(ASET16)は富山高専、石川高専、福井高専、舞鶴高専、長岡高専の主管で平成21年10月22日～23日にかけて中国遼寧省大連市の東軟信息学院キャンパスにおいて開催された。日本、中国等からの研究者等を含め約 200 人の参加があり、エコテクノロジーに関する基調講演、研究発表、パネル展示などが行われた。



林高専機構理事長の挨拶



ポスター発表会場

◆ 活動内容 ◆

ASET16 は 2009 年 10 月 21 日～10 月 23 日の3日間に渡り開催された。

2009 年 10 月 21 日は、中国遼寧省大連市へ移動するとともに、国内外の研究者の交流会があり、様々な情報交換を行った。

2009 年 10 月 22 日に、基調講演と様々な研究発表とポスター発表が行われ、研究発表では本高専の熊澤准教授が本取り組みで構築された教育システムとその成果を「On Improvement of Environmental Consciousness by ‘Demae-Jugyo’」という題で発表した。

2009 年 10 月 23 日も引き続き、研究発表とポスター発表が行われ、成果の発表や意見の交換が行われた。その後、大連市周辺を巡り、経済発展を続ける中国の環境について様々な視点で視察した。



金岡校長による交流会での挨拶



熊澤准教授による発表



和田助教による発表



大連市周辺の視察